第10号

成田市公民館 ニュースレター

令和７年１月10日発行

令和6年4月から令和6年12 月までに開催した公民館の講座の中からご紹介します！

主な内容 親子たけのこ掘り体験教室（P1）、なりた冒険塾（P2）、苔玉作り教室（P3）
夏休み親子ちょきん箱工作教室（P4）、手作り石けん教室（P5）、予防医療セミナー（P6）

4月13日（土）
「親子たけのこ掘り体験教室」／八生公民館

八生地区にお住いの方々にボランティアとしてご協力いただき、「親子たけのこ掘り体験教室」を八生公民館で開催しました。

計8組の親子が参加し、八生公民館にある竹林でボランティアの指導のもと、クワを使っての本格的なたけのこ掘りに挑戦しました。親子で協力し合いながら掘る楽しさを体験し、ひと家族あたり6本程度のたけのこを収穫することができました。

新鮮でおいしいたけのこを持ち帰ることができ、皆さんのうれしそうな笑顔が印象的でした。参加した親子からも楽しかったと好評でした。

6月16日、7月14日、8月4日、9月29日、10月20日、11月24日、12月8日(日)

「なりた冒険塾」／中央公民館

この講座は、市内の小学4～6年生を対象に、「自ら学び自ら考える力」の育成を図ることを目的として毎年実施しています。子どもたちで「作戦会議」という打ち合わせを行い、「成田市ジュニアリーダースクラブ」の中高生のサポートを受けながら、自分たちで学習内容を決めて活動します。

今年度は、「成田ゆめ牧場」でバーベキューと釣り体験をしたり、電車に乗り「千葉市立科学館」へ行き、プラネタリウムの鑑賞やワークショップへ参加しました。また、市川市にある「フィールドアスレチックありのみコース」へ行き、アスレチックで遊ぶなど様々な活動をしました。半年間の冒険塾のなかまとの活動は、大切な思い出になったことと思います。

7月5日(金)
「苔玉作り教室」／大栄公民館

参加者それぞれが独自の感覚で季節の山草を植え込む「苔玉作り教室」を大栄公民館で開催しました。

今回は土を使用しない苔玉として、土台となるネジクチ苔・水苔、植え付ける植物のギボウシ・マキの木などを使用し、講師のサポートを受けながら、16 名の参加者が個性豊かな苔玉を完成させました。完成品は一つとして同じ形のものはなく、それぞれが趣のある作品となりました。

参加者の皆さんからは、「自分の手で苔玉を作る楽しさを知ることができた」、「有意義な時間が過ごせた」との感想が寄せられました。

7月27日（土）
「夏休み親子ちょきん箱工作教室」／久住公民館

親子でモノづくりの楽しさや喜びを実感してもらい、家族の絆を深め、夏休みの思い出作りになるようにと「夏休み親子ちょきん箱工作教室」を久住公民館で開催しました。

毎年恒例の人気講座で、15組34名という多くの小学生とその保護者が参加し、協力しながら多彩な貯金箱作りに挑戦しました。

講師から紙粘土の効果的な使い方やコツについて説明を受けた後、子どもたちは自分の作りたいイメージを元に、紙粘土への色付けや成形、型抜き、粘土の貼り付けをしました。

芯材の間にストローを通して可動式の腕を作ったり、好きなキャラクターに紙粘土で作ったコインを持たせたり、オリジナルのキャラクターを作るなど、子どもたちはそれぞれ試行錯誤を繰り返しながら、オリジナルの貯金箱を完成させました。

親子での共同作業によって、楽しいひと時を過ごし、より深い絆を感じることができたようです。

9月20日(金)
「手作り石けん教室」／中央公民館

アロマの香りが漂う肌に優しい材料でできたハンドメイド石けんの制作を行う「手作り石けん教室」を中央公民館で開催しました。

講師から手作り石けんに使用する材料やその特徴、注意点についての説明を受けた後、参加者は班に分かれて、材料を混ぜる作業に取り組みました。混ぜる作業は根気が必要でしたが、参加者同士で協力しながら行うことで、交流が深まる様子が見られました。

作成した石けんは、約1か月の乾燥期間を経て完成します。このため、自宅での乾燥作業も楽しむことができ、使用できる日を待ち遠しく感じたことと思います。

参加者の皆さんからは「かわいくできて満足です」「みんなで混ぜながら変化していく様子を見られて楽しかった」「科学の実験やお菓子作りのようで、家で子どもと作ってみたいと思った」といった嬉しい感想が寄せられ、手作りの楽しさを体感し、素晴らしい体験を共有することができたかと思います。

9月11日・25日（水）
「予防医療セミナー」／中央公民館

健康に日々を過ごすために必要な、健康寿命の伸長や予防医療について学ぶ「予防医療セミナー」を中央公民館で開催しました。

この講座は、国際医療福祉大学との連携事業で、第1回目は理学療法学科による「健康づくりのためのフレイル予防」をテーマに、フレイルについての説明やその予防方法、健康でいるために日常的に心掛けることなどについて講義を行った後、参加者全員でなりたいきいき百歳体操を体験しました。体を動かすことで、参加者は楽しそうに講義を受けていました。

第2回目は作業療法学科による「今日から実践！認知症予防の生活習慣」をテーマに、認知症の現状や症状などについて講義を行った後、認知症の予防方法や指を使った簡単な体操、成田市における認知症への取り組みについてなどの紹介を行い、一人ひとりが自主的に介護予防や健康づくりに取り組みつつ、地域とも繋がっていくことの大切さを学びました。

この講座を通じて、健康寿命を延ばし、いつまでも元気に過ごすためにどうしたらよいか考えるきっかけに繋がればよいと思います。